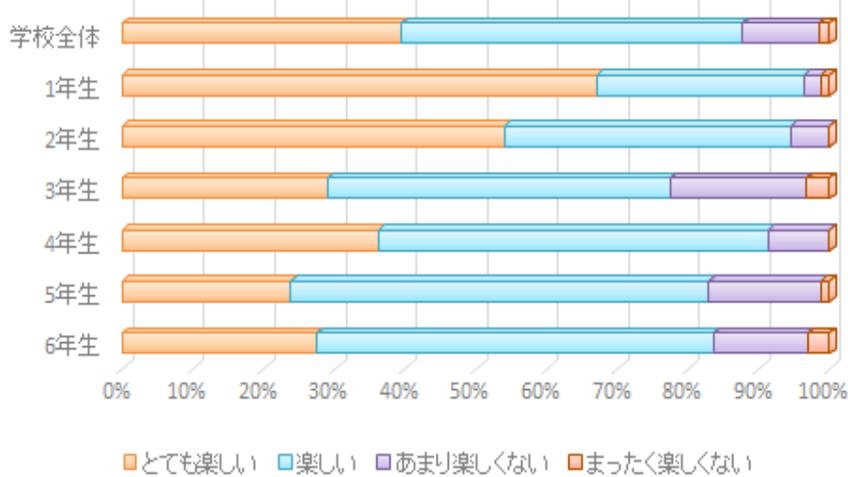


令和3年度 外国語科に関する調査結果

天草市立本渡南小学校

外国語科の授業は、楽しいですか

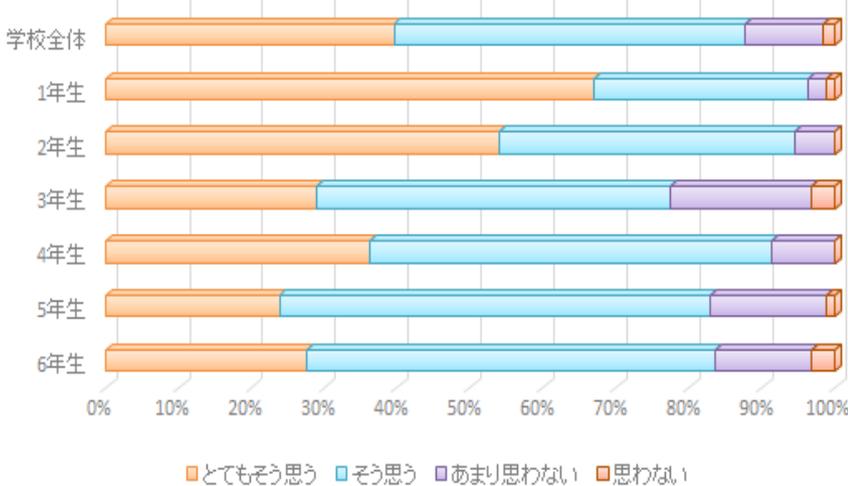


約88%の児童が外国語科の授業は楽しいと答えている。どの学年も、楽しいと答えている児童の割合が多いが、ゲーム中心の1,2年生の授業に比べ、考えたりすることが多くなる3年生の授業になると楽しくないと答える割合が増えてくる傾向にある。

中学年では、話す・聞く活動、高学年では、話す・聞く活動に加えて、読む・書く活動がある。

全体を通して、主体的で能動的な授業を心掛けたい。

外国語科の授業は、好きですか



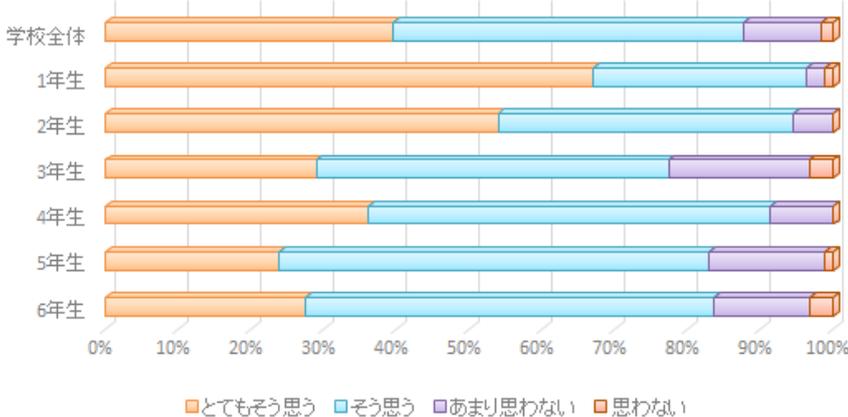
約84%の児童が外国語科の授業が好きだと答えている。昨年度と比べると外国語の授業が好きと答えた児童の割合が大きくアップした。また、約85%の児童が授業がわかると答えている。

授業では、英語を使って相手意識を持って、積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童が多い。

一方で、高学年になると、学習内容が多くなり、難しさを感じる児童もいる。

英語の授業がよく分かり、好きになるような授業づくりを工夫していきたい。

英語をもっと話せるようになりたいですか



学校全体の約87%の児童がもっと英語を話せるようになりたいと答えている。

毎時の授業の中でのコミュニケーションタイムやスモールトークの時間の中で、学んだ英語を使って友達と会話を楽しんだり、また授業外でも英語で声掛けをすると、自然と英語で返してきたりする児童の姿が見られるようになった。

また、ALTと積極的に話す姿が数多く見られるようになった。

～保護者・学校関係者より～

- ・外国のことを知るための手立てが抜群でした。「百聞は一見にしかず」を実践されていました。カナダとの通信は子どもの興味・関心を引く最上の方法です。現地の人とのコミュニケーションは、子どもの心に深く残ります。そこまで設定する企画力と運営力が素晴らしいです。
- ・授業のテンポが素晴らしいと思いました。子ども達が英語の波に乗っているような流れるような授業でした。理由を考えた時に、勿論、先生のテンポもあるかと思いますが、子ども達が流れを理解している（見通し）、または、このリズムを心地よいと感じているからだと思います。
- ・子どもたちが理解できるような組み立ての工夫がなされていたのが印象的でした。子どもたちの中で一人も飽きることがなく、子どもたちも私も終始わくわくの連続でした。
- ・リモートで海外の方とコミュニケーションを取ることができ、子ども達は興味を持って取り組むことができているようでした。また、現地の時間や雰囲気を楽しむことができるので、とても魅力的な授業でした。子どもたちも私も興味・関心があふれる授業でした。